

磯部小学校

校長室だより

第2号 令和6年5月16日（木）



資源回収へのご協力、ありがとうございました。

5月12日（日）の資源回収には、多くのPTAの方が参加してくださり、たくさんの新聞、雑誌類が集まりました。地区委員をはじめ、各地区のPTAの皆様、ご協力ありがとうございました。

秋の資源回収は10月6日（日）の予定です。時期が近付いたら、案内を差し上げますので、ご協力をお願いいたします。



5/1 全校朝礼にて

新しい学年になって、早くも1ヶ月が過ぎました。

毎朝、児童玄関に立っていると、ちょうど正面から眩しいほどの太陽の光が差し込んできます。その光を浴びると、とてもすがすがしい気持ちになります。そして登校してくるときの皆さんの挨拶は、とても元気で、太陽の光のように輝いています。皆さんの声を聞いて、私もやる気が出てきます。

さて、みなさんも既に聞いていると思いますが、今年は磯部小学校創立150周年記念の年です。長い歴史のある磯部小学校ですが、その中でもこの50年間、磯部小学校の子ども達の成長を見守り続けてくれているものがあります。

体育館の正面、右側に大きな額が飾られています。「真誠」、「しんせい」と読みます。「いつわりやごまかしのないこと」という意味をもつ言葉です。二つの漢字で成り立っている言葉ですが、どちらの漢字にも、「うそ、偽りのない心」という意味があります。「素直で真面目な」という意味もあります。言い換えると、正しい心ということになります。

この額は、うそや偽りのない正しい心をもつように育ててほしいとの願いから、昭和50年の創立100周年の年に磯部小学校に飾られました。

始業式の日、「学校は、自分という人間をつくるところだ」という話をしました。この言葉は、自分という人間をつくるために、「うそや偽りのない、素直で真面目な正しい心」が重要だということを伝えているのです。

では、どうすれば正しい心をもつことができるのでしょうか。それには、よい習慣を身につけること、つまり、正しいことをやり続けることです。たとえば、挨拶できるのはよい習慣です。挨拶できないのは悪い習慣です。友達に優しくするのはよい習慣、意地悪するのは悪い習慣です。もし、よい習慣が身についていなければ、悪い習慣が身についていることになります。ですから、きちんと挨拶できること、友達に優しくすること、悪いことをしたら素直に謝ること、つまり、正しいと思うことを当たり前にやるということが大切なのです。そして、それが成長への近道なのです。

5月は、正しい心、正しい習慣を身につける月にしてほしいと思います。

（抜粋）

R6 スクールプラン

学校運営の全体構想を示すもので、これに基づいた取組を進めていきます。また、取組の評価を行い、よりよい学校運営につなげていきます。



・教師の願い
・児童の実態
・保護者・地域の願い

教育目標 豊かな心、考える力、健やかな体を育む

めざす児童像 い(いたわり合う子) そ(創造力豊かな子) べ(ベストをつくす子)

豊かなつながり

〈重点目標〉

◎明るい挨拶の推進

○ポジティブ教育、人権教育の充実

○異学年交流の充実

学びを支える

〈重点目標〉

◎ICTを活用した授業実践

○基礎的・基本的な学習内容の定着

○主体的な学びの場の確保

○読書活動の推進

健やかな心身

〈重点目標〉

◎いじめ、不登校の未然防止

○運動に親しむ習慣の育成

○安全、健康教育の充実

地域と共にある学校づくり

〈重点目標〉

◎情報モラル教育の推進

○ふるさと教育の推進

○開かれた学校、積極的な情報発信

〈具体的な取組〉

◎明るい挨拶とは何かを各学級で考え、各学年の挨拶目標を設定し、学期ごとに振り返って改善する。

○ポジティブ教育を毎月実施、人権教育を前後期に1回ずつ実施する。

○前後期に複数回、縦割り活動などの異学年交流を行う。

〈具体的な取組〉

◎ICT活用により学びやすい環境を整え、個に応じた指導や児童同士の学び合いを取り入れた授業を行う。

○基礎的・基本的な内容の国語・算数の月末テストを計画的に実施する。

○2ヶ月に1回、縦割りペア読書や図書イベントを行う。

〈具体的な取組〉

◎心のアンケートを前後期に1回ずつ行う。児童理解の場を月1回設ける。

○カード(縄跳び・外遊び・体育の学習カード)や「はぴりゅうスポーツ広場」を活用し、運動習慣の定着を促す。

○「ここ・からチェック」を実施する。また、安全意識を高める場を前後期に1回ずつ行う。

〈具体的な取組〉

◎情報モラルに関する情報を発信し、家庭での取り組みや話し合いを促す。

○人材バンクをつくり、地域の人々と連携した学習活動を行う。

○おたよりやブログなどで月2回以上情報発信を行う。

〈数値目標〉

◎挨拶目標を達成できたと答える児童 ……90%

○ポジティブ教育を毎月、人権教育を前後期に1回ずつ実施したという教職員 ……90%

○前後期に1回ずつ縦割り活動などの異学年交流を行ったという教職員 ……90%

〈数値目標〉

◎ICTを活用することで、学習内容がわかるようになり、進んで学習に取り組んだ児童 ……90%

○国語や算数の基礎的・基本的な力が身についたと答える児童…90%

○読書タイムや時間を見つけて好きな本を読むことができたと答える児童 ……80%

〈数値目標〉

◎学校に相談ができる人がいると答える児童 ……90%

○運動に親しむ習慣が身についたと答える児童 ……90%

○「早寝・早起き・朝ご飯」などの規則的な生活習慣が身についていると答える児童 ……90%

○学校内外で安全に気を付けて生活していると答える児童 ……90%

〈数値目標〉

◎親子で情報モラルについて話し合ったと答える保護者 ……80%

○地域の人と連携した学習活動を行ったと答える教職員 ……90%

○おたよりやブログなどを通して、児童の学校での様子が分かると答える保護者 ……90%